

越谷市

手をつなぐ育成会だより

やまびこ

編集 越谷市手をつなぐ育成会
会長 高野 淑恵
〒343-0021 越谷市大林235-9
TEL・FAX 048-977-1908
発行 公益社団法人埼玉県手をつなぐ育成会
理事長 高野 淑恵
〒330-0062 さいたま市浦和区仲町2丁目
4-16 ハウス第五仲町 101
TEL 048-833-0444
FAX 048-833-0400
発行日 令和7年12月31日
購読料 20円は会費に含む



『謹賀新年』

越谷市手をつなぐ育成会 会長 高野 淑恵

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

平素よりご支援、ご協力戴いております皆様に厚く御礼申し上げますとともに皆々さまに良き一年となりますようお祈り申し上げます。

今年はどのような一年になるのでしょうか。できれば災害の少ない穏やかな一年になりますようにと祈るばかりです。

昨年12月8日に「北海道・三陸沖地震」が起きました。最大震度6強であつたため、「北海道・三陸沖後発地震注意情報」が初めて発表されました。この情報は巨大地震の発生を断定するものではなく、リスクが高まったことを伝え、備えを促す防災情報です。確率としては100回に1回程度ですが、2011年3月11日に起きた「東日本大震災」の時も数日前に規模は3・11より小さかつたものの最初の地震が起きていたそです。

昨年12月17日に全国手をつなぐ育成会連合会主催の権利擁護セミナーが岩手県盛岡市で予定されていましたが、この後発地震情報が発表されたことで、残念ながら中止となりました。

「成年後見制度」の見直し会議の真っ最中で、「どうなるか」の問題で、成年後見制度の見直し…』とのトーマで、準備も万端、あとは新幹線に乗るだけ…になつていましたし、全国の会員さんともも直に会える数少ない機会でしたので、とても残念でした。

息子に重い障害があると分かったときから、「この子をどうしよう?」とずっと考え、悩んでいました。親亡き後の息子の人生をどうしたらよいのだろうと考えない日はありません。「成年後見制度」がこれまでと課題が多く、使いにいましたが、だからと言つて、何もせずに手を抜いているわけにはいきません。口一日、親も子も歳を重ねていきます。そもそも、認知高齢者のために作られた制度ですから、知的障害者にとっては使い難くて当然です。しかも障害基礎年金は世界でヒリから数えたほうが早いほど低額です。そこから後見報酬を全額本人負担にするのですから、この制度が普及していかないのは当たり前です。知的障害者の後見報酬を真剣に考えないで、なんのための見直し

が、裁判所が決定した報酬額を過額受領できないケースもあります。

一応国からは「成年後見制度利用支援事業」としての補助金が下りていますが、それをきちんとルール化して、預貯金のない障害者に後見報酬として支給してくれているのは、近隣を見回しても越谷市だけです。「成年後見制度」を正しく理解してくださっている越谷市の障害福祉課には本当に感謝しています。「ありがとうございました」と言つます。

法人後見を始めて今年で10年目を迎えます。自分でも驚くほどの長い年月を歩んできたのだなと思います。

何をやっても三日坊主のズボラな私が、息子や息子と同じ障害で生きづらい人生を歩まなくてはならない人たちのために、この一つだけは投げ出さないために、この一つだけは投げ出さないで来たのだなあと思つと、ちょっとだけ自分を甘やかしてもいいかなと思つたりもします。今年も精いっぱい頑張りますので、「主食」「ゴール」などとわれる私ですが、ほんのちょっとだけ大目に見て、お付き合いをお願い申しあげます。



新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。今回の千草園だよりでは、昨年の十月から十一月までの千草園の様子をお伝えいたします。

秋の宿泊旅行

鴨川オーシャンパーク & 鴨川シーサーフィード

十一月一十三日から一十四日で千葉県の鴨川へ宿泊旅行へ行つてきました。千葉の天気予報では霪りのち雨予報でしたが、たまたま薄曇が差したりで何とか天気ももちました。道の駅鴨川オーシャンパークでは、展望台で海の景色を眺めたり、足湯をしたり、中々普段では味わえない体験が出来ました。

ホテルの各部屋はオーシャンビューで、眺めがよく、窓の外を眺めていたり、個々に自由に廻っていました。

新年明けましておめでとうございます。本年がどうぞよろしくお願いいたします。今回の千草園によりでは、昨年の十月から十一月までの千草園の様子をお伝えいたします。

夜にはナイトアドベンチャーや
ーに参加し、飼育員が解説しながら約一時間かけて魚やシャチ、アシカやアザラシ、ペンギンなどの海の生き物達を観察しました。



越谷市障がい者 交流スポーツ大会

十一月四日㈯、越谷市総合体育馆で七施設が集まり色々なスポーツを行いました。パン食い競争や、借り物競争、サンタヒトナカイ、紅白玉入れなどの競技をしました。一人一人が一生懸命で、その中でも笑顔が見られたり楽しそうに参加していました姿が印象に残りました。

A collage of various Christmas tree ornaments and decorations, including green trees, snowmen, Santa Claus, and reindeer, arranged in a grid-like pattern.



選ひみんなで「メリークリスマス、乾杯」をして美味しく頂きました。アドリクションゲームは、絵合わせゲームとキャラッチャー。ボードを使って組合わせをクリアした方から、クリスマスプレゼントの引換券を紙コップのキャラッチャーでゲットすることにチャレンジをしました。

今年のクリスマスパーティーには、一人の実習生とボランティアの方もいて、大盛り上がりで無事に終えることができました。

最後に、今年一年、どんな年になるか? 皆様にひとつ笑顔溢れる素敵な年になれますように。

1

野の花だより

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願ひ致します。

インフルエンザが早くから流行していましたが、感染することなく、元気に過ごすことが出来ています。手洗い、消毒等の感染対策が継続出来て、おかげでした。そんな十月から十二月までの様子をお伝え致します。



【お楽しみ会】

十月十七日（金）に、お楽しみ会を行いました。午前中は、スーパーへ行き、好きなお弁当を選んで購入しました。迷つてしまい、なかなか決まらない方もいれば、すぐに決まってしまう方もいて、皆で楽しく買い物出来ました。午後は、しらこばとホールでの秋の運動会を行いました。ホールでの秋の運動会を行いました。競技は、大玉転がし、おたまりレー、お菓子くい競争を行い、白熱した戦いが見られました。ありがとうございました。午後



【千草園・野の花交流会】

十一月二十一日（金）に、千

十月は、三名の方が個別外食に行きました。ハンバーグ、ステーキ、チャーハンが良いとの事で、支援員と行くお店を楽しそうに決めていました。当日は、いつもより食べ終わるのが早く、満足そうな様子でした。



【個別外食】

ました。良い運動にもなり、おやつもあり、一日とても楽しく過ごすことが出来ました。



【障がい者交流スポーツ大会】

十一月四日（木）に、越谷市立総合体育館で、越谷市障がい者交流スポーツ大会が行われました。市内の七事業所が参加しての盛り上がった大会になりました。野の花は白組として頑張りました。競技は、借り物競争、パン食い競争、プレゼント運びリレー、玉入れで白熱した戦いが見られました。勝ち負けの結果よりも他施設と協力しながら、楽しんで参加出来た

は、総合わせbingoを行いました。数字ではなく、絵や写真なので、解りやすかったようでした。皆で協力して、楽しそうに参加していました。昼食とおやつは、千草園と一緒にでしたので、普段とは違った雰囲気の中で満足した様子が見られて、楽しんで交流する事が出来ました。

【クリスマス会】

十二月二十四日（水）に、クリスマス会を行いました。午前中は、準備、飾りつけとレクリエーションを行いました。レクトボールとナインストライクを行い、楽しんで参加していましたが、景品のクリスマスプレゼントの方が嬉しそうな様子でした。午後は、ミュージックセラピークリスマスバージョンを行い、一日楽しく過ごしました。今年度も残り約三ヶ月になりました。体調に気を付けながら楽しんで過ごして行きたいと思います。



事が良かつたです。応援組も楽しそうな様子で応援する事が出来ました。

（金子）

会計報告

《 売上金 》

わかめ	3,000円
ごま	3,850円
お茶	20,520円
ホリウチ	5,700円

ご支援ありがとうございます



千草園クッキーご購入ありがとうございました

(株) 小林商会 様
中村 恵郷 様
くらしセンターべしみ 様
来らんしょ 様
北越谷一丁目さくら会 様
稻森 様
堀 香菜子 様



ありがとうございます

クリスマス会にプレゼントを
いただきました

清松クリニック 様
米沢 麻有良 様
ペイフォワード 様



ます。謹んでご冥福をお祈り申し上げ
ます。
(享年七十歳)
猪鼻 裕様がご逝去されました。
令和七年十一月十一日
計報



《 編集後記 》

本年もよろしくお願ひいたします。

赤青黄の帽子の可愛い園児たちが保育士さんに連れられてお散歩しています。街中を河原をとても楽しそうに。それを見て、日本の治安の良さに驚く外国人の方が多いとか。治安の良さは、日本の自慢のひとつです。これからも、全ての人の命が守られる安全な国であり続けますように。(猪鼻 孝子)